

市内小学生がタヒチダンスの世界大会で大活躍!



△ハワイの宜野湾市人会の新年会での1コマ



△世界大会の結果を報告するメンバーたち

3月21〜23日、米国ハワイ州ホノルルで開催されたタヒチアンダンスの世界大会「タヒチ・ヌイ・インターナショナル・ベイ・パ・イ・ホノルル2013」に日本代表として出場したタヒチタマリイギのわんがジュニア部門で堂々の準優勝を果たしました。また、個人の7〜10歳の部では喜屋武佑陸さん(大山小3年)が優勝。11〜13歳の部でも安仁屋直志さん(普天間第2小5年)が2位、伊禮真琉さん(大謝小5年)が3位に入賞するなど、個人の活躍も目立ちました。チームは昨年5月に結成し、わずか5か月で日本大会で優勝するなどめざましい成長を遂げ、今回の世界大会でもその実力を存分に発揮しました。4月8日(月)、市役所を訪れたメンバーは佐喜眞市長に世界大会の結果を報告。キャプテンの伊禮さんは「観客の方も楽しんでもらえるよう、笑顔での演技を心掛けた。成績は、団体で2位、個人で3位だったので来年こそはどちらも優勝したい」と来年に向けての抱負も語ってくれました。



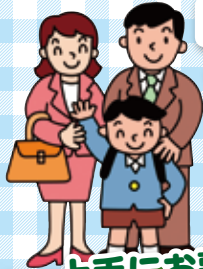
△世界大会でも堂々とした演技を披露!

タヒチタマリイギのわんが
ジュニア部門で世界2位!

ワクワクドキドキの1ねんせい

宜野湾小学校

4月9日(火)、市内の各小学校で入学式が行われました。真新しいランドセルを背負い初登校した新1年生は、元気いっぱいに校門をくぐり、これからの学校生活に期待で胸を膨らませました。



上手にお歌を歌えたよ!



ちゃんとお話し聞けるかな?



友だちいっぱいできるかな!

